

中国の残忍なキャンペーンに抗議する平和的なデモ

今日、私たちは、中国政府による東トルキスタンでの占領、植民地化、大量虐殺など残忍なキャンペーンに抗議する平和的デモのためにここに集まりました。

私たちは、国際社会に東トルキスタンにおける中国の残虐行為をジェノサイドとして正式に認識するよう要請するとともに、国連と国際社会に東トルキスタンを占領国として認識するよう要請します。私たちは世界中の政府に行動を起こし、東トルキスタンとその人々を解放するのを助けるよう要請します。

場所

東京-日本、ニューヨークシティ、ワシントン DC-米国、パリ-フランス、アデレード-オーストラリア、エドモントン-カナダ、フランクフルト-ドイツ

主催者

Salih Hidayar 首相、ニューヨーク、アメリカ

アダムトゥラン、ETGE-オーストラリア大使、オーストラリア、アデレード

Abdulahat Nur 副大統領、エドモントン-カナダ

この抗議は、東トルキスタン亡命政府（ETGE）と東トルキスタン国民覚醒運動（ETNAM）が主導しています。

この運動は中央チベット政権（チベット亡命政府）と法輪大法協会（法輪功）によって積極的に支援されています。

東トルキスタンにおける中国の大量虐殺と人道に対する罪に対する国際社会の無関心と無関心に対する抗議が目的です。

我々の要求

国連と世界中のすべての政府に対し、中国によるジェノサイドを認め、それを阻止するために行動するよう要求します！

陳全国が辞任し、「人道に対する罪」の裁判にかけられるよう求めます！

2020年8月29日は、陳全国が新疆の共産党書記長になった4周年の日です。彼は、東トルキスタン地域のウイグル人、カザフ人、キルギスおよび他のトルコ系人々を対象とした大量虐殺の計画した人です。

この「人道に対する罪」の加害者に対して何の措置も取られていません。彼はこの地域の人々を抑圧するという暴君的な統治を今現在も実行し続けています。陳全国がウイグル人、カザフ人、キルギス人およびその他のトルコ系人々に対して犯した犯罪は、公正に調査され、適切な処罰を受けるべきです。

東トルキスタン亡命政府 日本オフィス

令和2年8月28日